

関係各位

情報セキュリティ委員会

Web サイトの改ざんに関する注意

■ はじめに

昨年末より、俗に“Gumblar(ガンブラー)ウイルス”と呼ばれるホームページから感染するコンピュータウイルスにより、大企業のサイトから個人のサイトまで、様々なサイトが改ざんされ、ウイルスヘリンクを埋め込まれる被害が増加している。更に改ざんされたサイトを閲覧したユーザもコンピュータウイルスに感染する被害や Web サイトへの攻撃も増加しており、Web サイトの管理ならびに閲覧において注意と対策が必要である。

■ Web サイト管理者向けの対策

- Web サイトの管理者は、管理している Web サイトが改ざんされていないか確認する。
- 管理アカウントの不正な乗っ取りを防止するため、管理パスワードを更新(変更)する。併せて Web サイトの更新ができるコンピューターを制限する(IP アドレスなど)ことを推奨する。
- OS やサーバプログラムに、セキュリティパッチをあてること。
- Web アプリケーションを導入する際には、十分なセキュリティ対策を実施すること。
- 万が一改ざんをされてしまった場合に備え、Web サイトのコンテンツ等のバックアップを取る。

■ ユーザ向けの対策

- ユーザは、今一度、利用している PC の OS やソフトウェアについて、最新の修正プログラムが適用されているか確認する。
 - ・Microsoft Update, Adobe Reader, Adobe Flash Player, Adobe Acrobat, Java(JRE), ウイルス対策等
- 不審なメールやメールに添付されたファイルを不用意に開かないようにする。
- USB などのメディアのやり取りで感染するウイルス・ワームもいることに注意すること

■ 参考

適宜下記の情報を参照し、対策にあたること。

- JPCERT/CC
 - ◇ 各種注意喚起
<http://www.jpcert.or.jp/at/>
- サイバークリーンセンター(CCC)
 - ◇ ホームページからの感染を防ぐために
<https://www.ccc.go.jp/detail/web/index.html>
- 情報処理推進機構(IPA)
 - ◇ ウェブサイト改ざんに関する注意喚起
<http://www.ipa.go.jp/security/topics/20091224.html>

以 上